

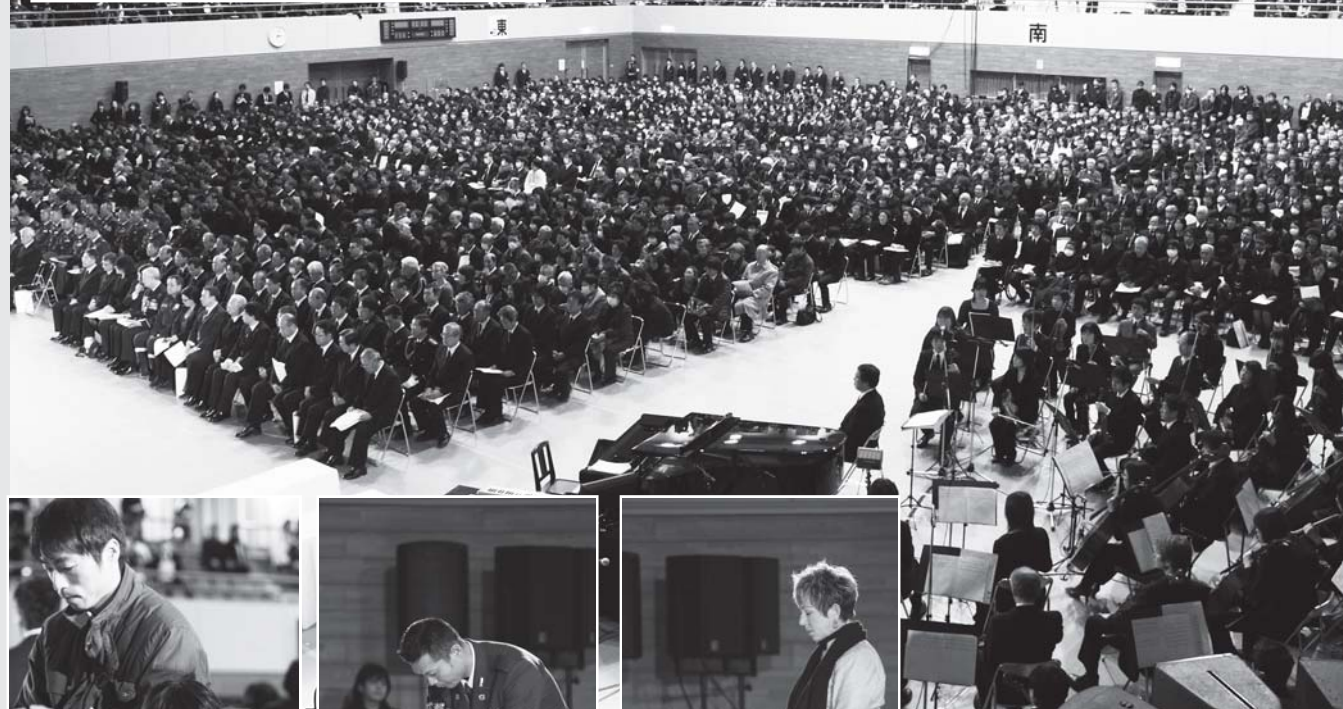


未来を歌に

- 1「みんなの鼓動 いきている」
作詞作曲 志津川小学校4年1組&4年2組 51名
- 2「しあわせなみんなのまち」
作詞作曲 名足小学校3年1組&4年1組 17名
- 3「未来の自分」
作詞作曲 入谷小学校3年1組&4年1組 32名
- 4「ファイト！南三陸」
作詞作曲 伊里前小学校4年1組 21名
- 5「小さいけれど大きなしあわせ」
作詞作曲 戸倉小学校4年1組 14名



～聞こえる この鼓動 生きている 生きている～



東日本大震災犠牲者 南三陸町追悼式



悲しみの大震災から1年が経過した3月11日(日)、ベイサイドアリーナを会場に「東日本大震災犠牲者南三陸町追悼式」が執り行われ、およそ2千7百人が参列しました。

地震発生の2時46分に黙とうを捧げたあと、町長が「町を代表し、このたびの震災の犠牲となられた多くの方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、未だ行方不明の方々が一瞬も早く、ご家族のもとにお戻りになられますことを、心より願うものであります。また、発災以来、様々なかたちでご支援を賜った全国、世界の皆様の思いに報い、それに応えるためにも、今年を復興元年と位置づけ各種復興事業に専心いたしてまいります。」と式辞を述べ、追悼の辞、御遺族代表の言葉に続いて、町の5つの小学校児童135名による「未来を歌に」が、仙台市民交響楽団の協力により献奏され、最後に参列者全員が献花台に白い花を手向け、犠牲者を悼みました。